#### 第11回宇宙開発委員会(定例会議)

#### 議 事 次 第

- 1. 日 時 昭和59年4月18日(水) 午後2時~2時30分
- 2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
- 3. 議 題 昭和58年度1~2月期における人工衛星及び人工衛星打上げ用ロケットの打上げ結果の評価に関する審議について
- 4. 資料 委11-1 第10回宇宙開発委員会(定例会議) 議事要旨(案)
  - 委11-2 昭和58年度1~2月期における人工衛星及び人工衛星打上げ用ロケットの打上 で結果の評価に関する審議について(案)

# 委11-1

第10回 宇宙開発委員会(定例会議)議 事 要 旨 (案)

1. 日 時 昭和 5 9 年 3 月 2 1 日 (水) 午後 2 時~ 2 時 3 0 分

2. 場 所 宇宙開発委員会会議室

3. 議 題 (1) 宇宙開発に関する基本計画について

(2) 静止気象衛星 2 号 (GMS-2) の可視赤 外走査放射計 (VISSR) に生じた不具 合の原因究明及び今後の対策について

4. 資 料

委10-1 第9回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)

委10-2 宇宙開発に関する基本計画について

(59研第32号)

委10-3 宇宙開発に関する基本計画 (案)

委10-4 静止気象衛星2号(GMS-2)の可視赤外走査 放射計(VISSR)に生じた不具合の原因究明 及び今後の対策について(案)

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

吉 識 雅 夫

# 委員

斎 藤 成 文

宇宙開発委員会委員 井 上 啓次郎 大 塚 茂 関係省庁職員等 科学技術庁研究調整局長 福島公夫 文部省学術国際局審議官 植木 (代理:柴崎) 運輸省気象庁総務部長 平井 澛 (代理:中村) 建設大臣官房技術参事官 萩 原 (代理:太島) 宇宙開発事業団計画管理部計画第1課 佐 藤 孝 司 事務局 科学技術庁研究調整局宇宙企画課長 清 水 眞 金 宇宙国際課長 森 忠 久 他

### 6. 議 事

- (1) 前回議事要旨の確認第9回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨案(資料委10-1)が確認された。
- (2) 宇宙開発に関する基本計画について 事務局より、資料委10-2及び委10-3に基づき説明が 行われたのち、資料委10-3のとおり議決された。
- (3) 静止気象衛星2号(GMS-2)の可視赤外走査放射計(VISSR)に生じた不具合の原因究明及び今後の対策について事務局より、資料委10-4に基づき説明が行われたのち、第四部会への審議付託が原案どおり決定された。

# 委11-2

昭和58年度1~2月期における人工衛星及び 人工衛星打上げ用ロケットの打上げ結果の評価 に関する審議について (案)

昭和59年4月18日 宇宙開発委員会決定

- 1. 昭和58年度1~2月期において文部省宇宙科学研究所が行ったM-3Sロケット4号機による第9号科学衛星(EXOS-C)の打上 げ及び宇宙開発事業団が行ったNロケット12号機(F)(N-Ⅱロケット5号機(F))による放送衛星2号-a(BS-2a)の打上げの結果を評価するために調査審議を行うものとする。
- 2. このため、評価に必要な技術的事項について、第四部会において調査審議を行うものとする。この調査審議は、昭和59年6月末までに終えることを目途とする。

## 宇宙開発委員会第四部会構成員

昭和59年4月(50音順)

部 会 長部会長代理 専門委員

佐 貫 亦 男 内 田 茂 男

※秋 葉 鐐二郎

※大島耕一

\*竹中幸彦

中込雪男

長洲 秀夫

※林 友 直

\*船川 謙司 苗田 弘

虫 明 康 人

若井 登

日本大学理工学研究所顧問

名城大学理工学部教授

文部省宇宙科学研究所教授

文部省宇宙科学研究所教授

東京大学工学部教授

宇宙開発事業団理事

国際電信電話株式会社取締役

科学技術庁航空宇宙技術研究所

科学研究官

文部省宇宙科学研究所教授

宇宙開発事業団理事

弘 京都大学工学部教授

東北工業大学長

登 郵政省電波研究所長

注) ※印の専門委員は、文部省宇宙科学研究所が行った打上げ結果 の調査審議については、説明者として参加する。

\*印の専門委員は、宇宙開発事業団が行った打上げ結果の調査審議については、説明者として参加する。